

情報公開後数分で申し込み

日本財託

都内の中古ワンルーム物件の買取再販を行う日本財託（東京都新宿区）では、収益不動産投資のニーズの増加に伴い、金融機関が不動産の評価を高めている傾向にあると分析する。

す。

同社の投資家顧客は累計9000人ほど。属性は国内の個人投資家で、特に一般の会社員がメインだ。ローンの返済が完了した既存顧客の買い増しや、初めて取得する30代の顧客などが目立つという。

投資ニーズ増加の裏付けとして橋本文治取締役は「販売物件の情報をリリースすると、数分後には申し込みが入るような状況が22年に入ってからずっと続いている」と話

例えば月100件の取り扱いのうち10件程度の割合のため、全体的に大きな影響ではないという。利回りについては、物件価格が高騰する一方、

家賃に変化がないため、低下傾向にあるようだ。そのため、投資家にメリットの高い物件の仕入れは難しくなっていると。た。